

台湾新聞

TAIWAN NEWS ◆ 2017年10月2日号 東京発行 NO.246

発行元: 株式会社 台湾新聞社 〒171-0021 東京都豊島区西池袋 4-19-4 TEL: 03-5917-0045 FAX: 03-5917-0047 http://www.taiwannews.jp E-mail: info@taiwannews.jp
■定期購読をご希望の方は台湾新聞社までお問い合わせ下さい。 定価 350円(税込) 定期購読 12回: 3,500円(税込) / 24回: 7,000円(税込) ●郵便振替: 00140-4-594168

新内閣が発足！ 新行政院長に元台南市長・頼清徳氏が



新内閣が登場! 引き継ぎ式の様子

左から前行政院長林全氏、蔡英文総統、新行政院長頼清徳氏(写真提供:自由時報)
台湾の行政院(日本でいう内閣)の新体制が9月8日、発足した。新行政院長には与党・民主進歩党(以下:民進党)の地盤である南部・台南市長を7年間務めた頼清徳氏(57)が就任した。頼氏は民進党内で「ポスト蔡英文の有力

候補」と目されており、来年の統一地方選挙を前に、支持率が30%未満の蔡英文政権の立て直しを図る。なお、今回の行政院改造により、蔡政権が進める労働・年金改革を巡る対立を一時棚上げするとみられる。蔡総統は、頼氏の就任について、政策実現力を期待して起用したと説明。また、台湾メディアによると、新産業の育成、鉄道網などのインフラ整備、2025年までの脱原発の実現などを頼氏に求めた事も明らかになっているという。頼氏は、同日午前台北市内の総統府で就

任宣誓を行い、その後に行われた引き継ぎ式での挨拶では、「新内閣は選挙内閣ではなく、具体的な仕事をする内閣だ」と強調し、蔡総統が進める経済産業や労働、司法など各分野の改革を加速させる決意を示した。「全力で任務に取り組み、成果を上げて期待に応えていく」と述べている。

なお、頼氏は就任早々、教師や職業軍人を含む公務員給与を2018年1月から3%引き上げると発表した。給与引き上げは2011年以来、民間企業の給与水準向上と内需の増加を後押しするのが狙いだとしている。統一地方選挙に向け、矢張り早く政策を打ち出し、スタートダッシュをかける。

一方、同行政院改造について台湾国民は、「台南市は、頼氏のおかげで団結力があつた。その力を発揮し、台南市と同じような雰囲気を作っていくほしい」と頼氏は医師の内科出身だから、物事を慎重にみてくれると思う。外科出身の行政院もたくさんいるけど、負けずに頑張っていく」とコメントしている。

頼氏は医師出身で2010年以降、民進党の地盤である台南市で市長を務めてきた。台湾のテレビ局TVBSが昨年後半に実施した世論調査で同氏の支持率は55%に達し、地元では総

統候補の1人と目されている。また、親日家としても知られる頼氏。昨年6月には熊本地震の被災地を訪問。台南市などで集めた2億円余りの義援金を寄付した。

前行政院長林氏も頼氏にエール

前行政院長の林全氏は、同7日に開かれた自身の送別式で、頼氏について、真面目で、思いやりと温もりがあるリーダーだと形容。「きっとわたしより上手くやれる事でしょう」とエールを送った。

林氏は行政院長として1年3ヶ月就任し、これまで、一例一休や年金改革、税改法案など数々の政策推進に尽力してきた。就任時の使命として、政権移転で業務を安定させる事、蔡総統の政策を着実に実行する事、努力して政権の価値観と精神を貫く事を念頭に置いていたという。

なお、同4日に開かれた記者会見で林院長は、今年6月にはすでに蔡総統に辞任の意と後任についても話していた事を明らかにし、基礎建設計画などやるべき任務はすでに完了していると強調。さらに、辞任後は、政府部門に関わる全ての仕事を一切引き受けないと主張した。

台湾観光局が発表! 訪台者数200万人達成に向け “333特別プラン”始動!

台湾交通部観光局(周永暉局長、以下:観光局)と台湾観光協会(葉菊蘭会長)主催の観光セミナーが9月20日、帝国ホテル(東京都千代田区)で行われ、周局長は今年の日本人訪台旅行者数200万人達成に向け、「友達333特別プラン」を実施する方針を発表した。同プロジェクトは、日本人が11月18日より“3”カ月以内に、“3”人一緒に台湾旅行し、“3”泊以上の条件を満たす事で、日本円3000円がプレゼントされるというもの。“3”に関してだが、観光局のマスコットキャラクター「喔熊(オーション)」と熊本県のゆるキャラ「くまモン(熊本熊)」と高雄市のゆるキャラ「高雄熊(ガオションション)」の熊をモチーフとした3キャラクターという共通点がある事も“3”という数字を起用した理由の一つだとした。

なお、見事台湾入国200万人目となった日本人には、台湾往復航空券、5つ星のホテル宿泊券、台湾有名ブランドの自転車、北部南部の温泉利用券、喔熊グッズの詰め合わせをプレゼントし、さらには喔熊が空港まで出迎えてくれるなどの特典もついてくるという。

また、周局長は、2020年までの4つの大きな目標も同時に打ち出した。2017年は森林ツーリズム、2018年は海濱観光ツーリズム、2019年はスローライフツーリズム、ロハス観光、そして2020年は山脈ツーリズムと、大きな柱を中心



今年初となる客家の文化を紹介、客家委員会産業経済処の王慶殿氏(右)

に観光を推進していくと主張。さらに、大都市だけではなく台湾の地方に訪れやすくするため、地方の様々な場所にインフォメーションを設けたり、交通カードやホテル宿泊セットとなったマルチカードを作成、シャトルバスの充実化を図るなどし、日本人観光客を誘致していく。周局長は、「新しいものを常に取り入れ、変化しつづける観光を目指していきたい」とした。

一方、葉会長は、昨年の訪日台湾人観光客数約429万人に対し、訪日台湾人観光客数は約189万人と、この訪問者数のアンバランスには大きなプレッシャーがかかっているという。葉会長は、飛行機に関して、座席が足りない事や、便の時間帯について指摘。「時間帯に関しては不可能な事もあるかもしれないが、航空会社の力を借りながら全力で努力していく」と力強く強調し、「円満に200万人達成する事を約束します」と述べた。

なお、セミナー終了後は懇親会も開催され、台北駐日経済文化代表処(以下:代表処)の謝長廷代表、日本旅行業協会の田川博己会長、台日観光促進会の招集人である楊重義氏らも参加した。

ツーリズムEXPOで 客家ロマネスク台三線を推進

世界最大級のプロモーションフィールド「ツーリズムEXPO ジャパン2017」が9月21日~24日まで東京ビックサイトで行われ、観光局主催の台湾パビリオン館が今年も出展した。観光局は現在、台湾の客家文化を推進しており、客家委員会による「客家の里を旅するロマネスク台三線」を紹介するブースが設けられた。

台三線とは、台北から屏東に至る台湾の国道(台湾省道)である。そのなかで「客家の里ロマネスク台三線」と言われる街道沿いには、客家の集落があり、北は大溪区の大溪老街から、南は新市区の白冷村



観光局周永暉局長は333特別プラン始動を発表!

記念公園と、客家文化を味わう事ができる資源が多くあるというのだ。同ブースでは、客家の歴史が残る観光地や建築物、客家料理が楽しめるお店を紹介したパンフレットを置き、同街道沿いへ日本人旅行者の誘致を図った。

同委員会産業経済処の王慶殿氏によると、今年の7月より台湾旅行業者などを招いてプレスツアーを行っているという。そして10月には、その旅行者による日本人に向けた台三線パッケージツアーが出来ること。王氏は、「街道沿いでは、客家の歴史的建物や自然、グルメを味わう事ができる。大都市だけではなく台湾の文化を日本人に知って欲しい」と話した。

台湾業者ら200人が来日 観光誘致を図る

台湾旅行会社やホテル業界などおよそ100団体、約200人が来日し、同20日には観光局主催のワークショップに出展した。同商談会は、日本と台湾相互のニーズのマッチングを行う事が目的であり、台湾業者はそれぞれ日本人来場者に対し自社のPRを積極的に行った。

なかでも宜蘭や屏東など日本人の認知度が低い地方からの出展も多くみられ、台湾業者によると、同展での宣伝効果は大きく、日本人宿泊者が増加しているという。

また、現在台北には図書館と一体となった「誠品行旅」や、原住民の暮らしをモチーフとした「home hotel」など、通常のホテルとは一味違ったホテルが増えてきており、日本人にも受け入れられているという。「home hotel」は、現在、台北に2店舗を構えており、昨年初出展してより、様々な旅行サイトや雑誌で紹介され、宿泊者が急激に増加したようだ。なかでも日本人女性1人での宿泊が最多だという。今後日本の旅行会社と手を組む事で、宿泊者数をさらに加速させていきたい

としている。

さらに、食品業界も出展し、新北の「世界巧克力夢公園(世界チョコレートワンダーランド)」では自分だけのオリジナルチョコレートマシュマロが作れたり、「バイナッブル夢工房台北館」では、自分の好きな形のパイナップルケーキが作れるなど、現在台湾では「観る」のみならず、体験型の観光もできる事をアピールした。

一方、来場した日本旅行者によると、「最近バスツアー付きやウォシュレットトイレなど日本人旅行者のリクエストも多く、同商談会には旅行者のニーズに合うホテルを探しに来場した。台湾の業者が多数集まるこのような商談会があると、一度に多くのホテルを視察できるので、有難い」との事。

なお、今回来日した台湾旅行者からはツーリズムEXPOにも出展し、一般観光客に向けたPRも行った。I.C.A(インターナショナル・チョコレート・アワード)で受賞履歴のある屏東の福鴻莊園チョコレートのオーナーが経営している「福鴻莊園」は、「日本人はみんな良い人だ。『遊びにいきます』と昨年アースに来てくれた人たちが、本当に来てくれた!」と嬉しそうに話した。

同22日には、台湾パビリオン内においてオープニングセレモニーが行われ、観光局の周局長、台湾観光協会の葉会長、代表処の郭仲熙副代表らが出席したほか、喔熊も会場に駆けつけた。周局長は、台湾の春夏秋冬について触れ、春のランタンフェスティバルや夏至23.5°ツアーなど季節に合わせたイベントが楽しめるという。

同展は総合観光イベントとして2014年から開催をスタートし、今年は海外より130カ国・地域の出展者が集まり、独自の魅力を伝えている。



ツーリズムEXPOに台湾パビリオンが登場

TOPIC	
日本語版	
●日台古典芸能の融合、ついに実現へ	3面
●台湾映画を配給する「太秦」社長に聞いてみた	6面
中国語版	
●東京之星銀行提供無永住権在日外国人房屋賃貸	4面
●林強東京座談 與日本粉絲分享創作經歷	5面
●日本文化廳選定藝術祭導入20日 新海誠(你的名字) 運動畫報大賞	7面

WEBでもニュース記事が読めます
http://blog.taiwannews.jp/

南国料理で宴会プラン楽しく歓迎宴会!!

予約電話: (03)5215-2537

台湾新聞2018年 謹賀新年元旦号 広告ご出稿のご案内

台湾新聞では、来年1月1日に107年目の新年を迎える中華民国(台湾)へのお祝い広告を募集しております。台湾新聞の読者の方々に向け、お祝い広告を掲載しませんか? 詳細御希望の方はお気軽にお問い合わせください。

【お申し込み方法】

FAXまたはメール、郵送で弊社までお知らせ下さい。

【お問い合わせ・お申し込み先】

台湾新聞社
TEL: 03-5917-0045
FAX: 03-5917-0047
E-mail: info@taiwannews.jp
〒171-0021 東京都豊島区西池袋4-19-4

EVA AIR
A STAR ALLIANCE MEMBER

エバー航空
航空業界 最高評価
SKYTRAX 5スターエアライン

エバー航空についての
おトクな情報は
こちらを手チェック!



中華民國第十四位總統國慶提詞 行政院長國慶題詞 立法院院長國慶題詞 監察院院長國慶題詞 司法院院長國慶題詞 考試院院長國慶題詞 僑務委員會委員長國慶題詞



謝長廷代表

2017年双十国慶節祝辞

台北駐日經濟文化代表處 代表 謝長廷

10月10日は中華民国建国を祝う「双十国慶節」でございます。今年は、中華民国建国から106年を迎えます。

中華民国はこの百年余りの間、数々の困難な壁にぶつかりながらも、それを乗り越えてきました。とりわけ台湾は今年、戒厳令解除から30年の節目の年にあたります。この30年間で台湾は、6回の総統直接選挙、3度の政権交代を経て、ようやく民主国家として成熟の段階に入ったといえるでしょう。

台湾と日本は、自由、民主主義、人権と

いった価値観を共有する大切なパートナーです。今年、台日双方の窓口機関の名称について、日本側が公益財団法人「交流協会」から「日本台湾交流協会」へ、台湾側が「亜東関係協会」から「台湾日本関係協会」へと改名されました。これは、台日関係の新時代を象徴するものです。

昨年の台日間の相互往来者数は約620万人に達し、過去最高を更新しました。双方の往来が頻繁になるに伴い、地方自治体間の交流もますます活発になっています。私は

着任以来、40を超える都道府県を訪問しましたが、どの訪問先でも、決してうわべだけではない、心と心が通った友好関係が築かれていることを実感いたしました。

今年8月には、熊本で全国日台友好議員協議会が主催する「日台交流サミット」が開催され、台日の各分野の官民交流の促進や、台湾の国際機関への貢献を支持する「熊本宣言」が発表されました。また、世界保健機関(WHO)、国際民間航空機関(ICAO)、環太平洋パートナーシップ協定(TPP)など

への台湾の参加に対する日本政府のこれまでのご支持に感謝いたします。今後も、東南アジアや南アジアとの関係強化を通して市場を開拓する「新南向政策」や、グリーンエネルギー、バイオテクノロジーなどの分野でも日本と協力を深めていけることと確信しています。

今後も皆様と共に力を合わせることで、素晴らしい台日関係の新時代を切り開いていけることと信じております。

台湾の原住民8族が独自の手芸品を初展示

台湾には現在16族の原住民が居住している。近年では原住民族委員会により、原住民の伝統文化を推進する動きがある。「原住民の文化や生活を日本人に知って欲しい。原住民の作った手芸品を日本人に受け入れて欲しい」(原住民族委員会経済発展処陳霖專専門委員)との理由からだ。

こうしたなか、日本最大のパーソナルギフトと生活雑貨の国際見本市「第84回東京インターナショナルギフトショー秋2017」(会期:2017年9月6日~8日)が東京ビックサイトで開催され、「Ayoï(阿優依)~看見太陽

(太陽を見る)~」と題した台湾原住民8族全15社がクリエイティブ館を設置して出展した。同館では、ブヌ族やタロコ族、ツォ族らが独自の伝統手芸品を展示し、原住民文化を伝えた。同委員会が台湾原住民の手芸品ブランドを一堂に会し、日本で出展するのは初めてだった。

会場では、スポーツメーカーとアミ族の伝統デザインをコラボレーションしたスポーツ用品や、タイヤル族伝統の「からむし」の糸を使用し、太陽の模様を織り込む製品など、それぞれが持つスタイルを展示し、原住民文化のアピール場となった。

原住民によって色の使い方、デザインなどが異なり、守り神とされる動物も相違するため、同館では多種多様な原住民文化に触れる事ができた。また、伝統手芸品の製造過程の周知では、各原住民の職人らが同館内での実演を行うなど、伝統手芸品におけるそれぞれ違った製造過程を間近で見られる事もでき、より一層原住民の生活や文化の見識が深められていた。

陳専門委員によると、同館タイトルである「阿優依」はタオ語で歓迎や感謝を表す挨拶であり、原住民クリエイティブ館創設の指針であるという。そして「看見太陽」は、それぞれの原住民が常に太陽みたいに明るく元気である事から、同館に来れば来場者が「太陽を見る事ができる」との意味が込められているとしていた。

デザイン&エコ重視の台湾企業も一挙集結

一方、同展に台湾貿易センター(以下:TAITRA)管轄の台湾パビリオンも出展され、デザインを競争力とするエコへの概念が強い企業など29社が集結した。

TAITRA 東京事務所の吳俊澤所長は、「今年の展示品は日本のニーズに合うような小物が多く、中小企業への対応も柔軟である」と話し、羽佑有限公司に注目した。創立29年の同社では品質の良い化粧ポーチやカバンなどを製造している。自社販売は行わず、ANASUI や NOEVIR など大手化粧品会社や雑誌社から依頼を受けて製造するOEM供給のみだ。「台湾は市場が小さい

との理由から、これまで米国ブランド企業と協力して販売してきたが、日本においては10年前より大手貿易会社を通し、すでに流通している。同社の張麗淳社長は、今後の展開として販売代理店を見つける事が日本市場拡大への近道だとし、2020年の東京五輪までにアイデアを生み出し、日本の店舗販売に踏み切りたい、と話した。

また、竹を使用した手芸品を販売している「VIREO LIFE」は、9つのお茶を飲むためのおちょこと、9つに仕切られたプレートにセットにした商品を発明し、2013年に台湾デザイン賞を受賞している。この商品はただお茶を飲んで楽しむだけではなく、おちょこをひっくり返すと後ろには「○」と「×」が記載されており、そのおちょこを9つの仕切りプレートに乗せれば、幼少期に遊んだ「三目並べ」のゲームができるという。家族皆でお茶を飲みながらゲームをする事で、「暖かい家庭を作ってほしい」との思いも込められている。

なお、この商品を生み出すヒントとなったのは、日本のホテルで朝食ビュッフェを食べ



ツォ族は縁起物としているイノシシの彫刻品を製造した時だったという。同社デザイナーの丁崇恩氏は、食材を乗せる9つに仕切られたプレートを目にし、その2時間後には同商品を生み出したそうだ。また丁氏は、日本は木製品の文化が強い事に対し、「互いに良い部分を吸収し、今後は相乗効果で良い製品を生み出していきたい」と話した。

弘光科技大学の医学部と協力開発を行っている「無染工房」はエコを重視し、昨年高山や田んぼの土で染めた枕カバーなどを製造している。土染めした後、高温殺菌をする事で、紫外線予防の効果もあり、快適な睡眠が取れるという。今後も医学部との協力で新しい商品開発をしていきたいとしている。

蘇嘉全立法院長がAPPUに参加来回 台湾の決議案草案全て可決



今年のAPPUは大分県で開催10カ国の代表が集まった(写真提供:立法院)



蘇嘉全立法院長(前列左)が来日APPU総会に参加(写真提供:立法院)

台湾の蘇嘉全立法院長はこのほど、13人の台湾代表団を率いて来日し9月19日、大分県大分市で開催された「アジア太平洋国会議員連合(以下:APPU)第47回年次総会・第81回理事会」の本会議に出席した。今年の本会議はインバウンド観光の促進をテーマに意見交換が行われ、立法院の江啓臣委員ら台湾代表団が提案した6項目の決議案草案が総会で全て可決された。なお、可決された決議案は、「島嶼観光の推進および地域の共栄を促進」、「資源の互換モデルで観光産業発展を共に推進」、「博物館および地方の文物資料館連盟を構築・博物館および文物資料館の観光発展を推進」、「先住民集落の繋がりを強化・集落文化を推進し産業と観光発展を推進」、「教育協力のプラットフォームを構築・国際教育

旅行の推進・青年交流を促進」、「地域内の二国間および多国間の対話交流を引き続き推進・アジア太平洋地域と繁栄を共に維持」だった。台湾メディアによると、蘇院長は同日、6項目全て可決された事に対し、各国の支持に謝意を表明したほか、「地域経済、文化、社会の持続可能な発展のため、観光交流面での各国との協力体制をより強化したい」と述べたとしている。さらに、台湾でのAPPU総会開催に強い意欲を示したという。

一方、本会議の中で各国より国家報告も行われ、蕭美琴委員は、「中華民国は多面的な民主主義の国家であり、豊富で多様な自然の景観、文化や観光資源があり、地域各国と観光協力交流メカニズムの構築を待ち望んでいる」と強調した。

なお、今年には日本、キリバス、フィジー、マレーシア、パプアニューギニアなど計10カ国の代表が参加した。 ※APPUとは、岸信介元首相らの提唱で創設された「アジア国会議員連合(APU)」を前身とした、アジア・太平洋諸国の自由主義・民主主義を支持する国会議員による超党派の国際組織で、台湾が現在唯一「中華民国」の名称で正加盟国として参加している。

謝長廷代表 「陽岱鋼選手は台湾の光」

台北駐日経済文化代表処の謝長廷代表は9月16日、東京ドームの一室でプロ野球球団読売ジャイアンツ(以下:巨人)の陽岱鋼選手と面会し、「台湾の光」と自ら執筆した色紙を贈呈した。謝代表は「陽岱鋼選手は私たちの誇りであり、台湾の光だ。選手として素晴らしいだけでなく、チャリティー活動にも熱心で、たくさんの子供達に夢を与えてくれる」と述べた。

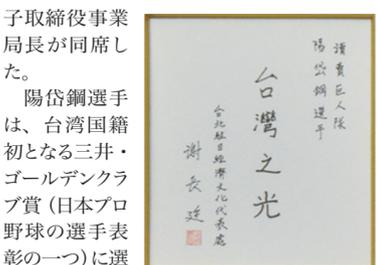
陽岱鋼選手は「子供達が夢を追うための機会を作ってあげたい」との想いから、2014年よりソロホームランを打てば2万円、ツーランホームランを打てば3万円と、ホームランの得点に応じて設定した金額を小学校の野球チームなどに寄付するとのチャリティー活動を自ら行っている。

謝代表は陽岱鋼選手の精神溢れるこの行動に感謝の意を述べ、「頑張って欲しい」と伝えた。これに対し陽岱鋼選手は「やるべき事をやっただけです」と返答したほか、自身のサイン入りの色紙を謝代表に手渡した。

なお、同面会には、読売新聞グループ・本社取締役最高顧問でもある、巨人軍の老川祥一オーナーと同グループ福士千恵



陽岱鋼選手は自身のサイン入りの色紙を謝長廷代表に手渡した



謝長廷代表が手渡した色紙「台湾の光」

子取締役事業局長が同席した。陽岱鋼選手は、台湾国籍初となる三井・ゴールドクラブ賞(日本プロ野球の選手表彰の一つ)に選出されたほか、今年8月16日には1000本安打を達成するなど、多方面において活躍している(元=ニュー台湾ドル)。

日台古典伝統芸能の融合、ついに実現へ



温宇航(左)・劉加後のデモンストレーション
高い企画・制作力を持つ日本古典芸能のアーツセンター「横浜能楽堂」。京劇・崑曲という台湾古典演劇に現代的要素を加え、作品の現代化及び文化化に挑戦してきた「国光劇団」。両団体はこのほど、約3年間の制作期間を費やした日台合作公演「繡襦夢」を開催する。日本と台湾にとって初の試みだが、同公演は2018年の6月、日本と台湾のトップレベルの制作チームと俳優陣により、数百年の歴史を持つ二大古典芸能が境界線を越え、横浜能楽堂にて新時代の幕を開ける。

日台提携における課題を克服

「これまで視覚芸術、舞台芸術、音楽など様々な分野で数多くの日台提携をしてきたが、戯曲に関しては、身体性の理解が求められるなど困難が多く、実現する事ができなかった。それでも挑戦してみたかった(台湾文化センター・朱文清センター長)。
同合作公演の実現は、朱センター長が、伝統戯曲の日台提携における課題を克服するため、3年前に横浜能楽堂の中村雅

之館長に声をかけた事より始まった。中村館長は、能楽、球技芸能など日本の伝統芸能の脚本、演出など幅広く手掛ける有名プロデューサーだ。その中村館長からの協力を得る事で、台湾で名が通る国光劇団とタッグを組み、それ以降、企画・制作・交流・共同制作を行ってきたという。
なお、同作品は、3段式で演出される。第一幕は台湾崑曲「繡襦記・蓮花」、第二幕は日本舞踊「汐汲」、第三幕は繡襦記と汐汲を題材とした日台の古典伝統芸能の融合。崑曲と舞踊の美学と文化の情緒を、「崑曲」と日本の「三味線」が合わさる事によって新しい世界が創作される。

制作発表会に日台関係者ら集結

同合作公演に先立ち、作品制作発表イベントが8月31日、台湾文化センターで行われた。朱センター長、中村館長、国光劇団の張育華団長、崑曲俳優の温宇航・劉加後、三味線奏者の常磐津文兵衛氏らが出席した。
同イベントでは、横浜能楽堂と国光劇団の業務提携の調印式も行われたほか、温宇航・劉加後による同作品のデモンストレーション、関係者らによる対話が行われた。
中村館長は、「異国古典芸能で共同制作を行う場合、各芸能の高いレベル同士でやらないと、ただやっただけに終わってしまう」と話したほか、同共同制作を通じ、日本舞踊や芸能を身に付ける事で、逆に崑曲の何か

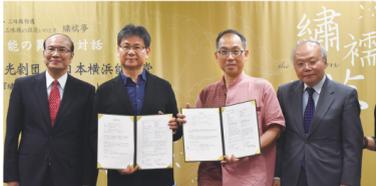
新しい発見に繋がるのではないかと考えたという。

演出を担当した王嘉明氏は、古典芸能を同じ舞台上に立たせるのは、互いがぶつかり合い、一瞬で壊滅に走るのではないかと、始めは心配していた事を明かした。共同制作や異文化交流の上で、要素と要素の間でぶつかり合いながら、問題解決する作業も行ってきたと話した。

一方、音楽制作にも関わった常磐津氏は、数字譜(音符を数字で表す楽譜)の認識の部分で苦労したという。日本の三味線と台湾の笛で合わせても、初めはキー(調)が合わなかったと話した。日本は「1=ド」としているが、必ずそうとは限らない事を発見したそうだ。ある数字譜の法則を見つけてからは、キーを合わせる事に成功したと話した。

同作品のストーリーは、「過去の恋に縛られ成仏できずにいる亡者が、形見で想う人をおも、偲ぶ」というもの。主人公の老人が死ぬ直前、夢のなかで過去に愛した女性と対話をする。同作では外見のみの合作だけではなく、心深くまで表現していくとしている。

朱センター長は、「このような正式な形になって、しかも自分が想像していた以上に良い方向に行き、本当に嬉しい」と喜びを語った。



業務提携調印式(左から台湾文化センター朱文清センター長、国立伝統芸術センター国光劇団 吳榮順主任、横浜能楽堂の中村雅之館長、台北駐日経済文化代表処の郭仲熙副代表)

著名漫画家の魚夫氏来日！イラストで台湾食文化伝える

台湾カルチャーミーティング2017の第5回「小吃(屋台料理)から見る戦後台湾食文化のアイデンティティ〜台湾食文化の発展と多様性〜」が9月8日、台湾文化センターで開催され、台湾の著名漫画家で、長年テレビコメンテーターとして活躍した魚夫氏がゲストに招かれた。魚夫氏は、自身の書いたイラストを交えながらトークし、台湾食文化を来場者らに伝えた。

現在の台湾料理は、屋台料理をはじめ、上海料理、四川料理、山東料理など、バラエティ豊富な食文化となっている。これは、内戦により約600万人の中国国民党員が台湾に来た影響により、本来ある台湾料理と中国大陸の各地方の料理が融合して独特の台湾料理が出来上がったという、背景からとみられる。

魚夫氏は、現在台湾で美食の定番と言われている「燒餅油條(台湾揚げパン)」や「四川牛肉麵」、「温州大饅頭(温州ワンタン)」、などを挙げ、「これらは台湾人が、中国大陸の各地方料理を自分風にアレンジし、独特の味を作り出しているもの」とし、「実は中国大陸に行ってもこれらを食べる事ができない」と強調した時には、来場者は驚きで声も上がるほどだった。さらに魚夫氏は、「蔥抓餅(ネギパイ)」について面白いエピソードがある話した。ある台湾人が、中国大陸山東省に行った際、

蔥抓餅のレシピを持って帰り、台湾の屋台で販売していたが、実はレシピとは異なる失敗作だったそう。しかし、あるアメリカ人が毎日通って食べに訪れ、のちにそのアメリカ人はニューヨークタイムズの新聞記者だった事が発覚。後日、記者が執筆した新聞に、「アジアで一番美味しい台湾料理」として「蔥抓餅」が掲載された事で、現在の「蔥抓餅」が台湾で普及したという。

一方、近年の台湾では、日本食文化も発展している。この理由について魚夫氏は、「日本の食文化は進歩や多様化が速く、盛り付けにおいても工夫がなされ、フォトジェニックな料理が沢山あり、台湾人に好まれる」と主張。台湾人は日本統治時代、「生」で食べる習慣がないなど様々な理由から、日本食を受け入れなかったが、現在は時代の流れにより、台湾人食文化も変化しているという。

魚夫氏は、80年代後半より台湾の新聞社「中国時報」や「自立晚報」などで漫画コラムを連載したほか、近年では台湾各地の美食をめぐり、その歴史と店の物語を丹念に記録し、鮮やかなイラストとともにまとめた本も刊行している。

なお、魚夫氏がこれまで数多くの美食のイラストを描いてきたのは、美味しさを表現



魚夫氏(中央)・台湾文化センター朱文清センター長(右)



魚夫氏は自身の描いたイラストで台湾食文化を伝えた

たいし、近年では台湾各地の美食をめぐり、その歴史と店の物語を丹念に記録し、鮮やかなイラストとともにまとめた本も刊行している。

なお、魚夫氏がこれまで数多くの美食のイラストを描いてきたのは、美味しさを表現

日台トップクラスのコーヒーが味わえる！

「DOMO CAFE」が正式オープン

日本と台湾をコーヒーでつなぐ店「DOMO CAFE」が9月19日、新宿区百人町に正式オープンした(プレオープンは7月18日)。同店は日本側からは、日本のコーヒー界を支えてきた田口護氏に師事した統木義也氏が京都で営む「カフェ・ヴェルディ」、台湾側からは、ロースターの世界チャンピオンになったJames Chen氏が手掛け、台湾コーヒー界をリードする「Fika Fika Cafe」のコーヒーを起用した。日本の「中深煎り」と台湾の「浅煎り」の両方が味わえるカフェは、新感覚の日台交流のプラットフォームともいえる。ただコーヒーを飲むだけではなく、コーヒーを介して人と人との交流が広がる事を目的とし、



James Chen氏はコーヒーの淹れ方を披露した



「カフェ・ヴェルディ」の看板メニューである「小倉ホットサンドウィッチ」を使用した

「小倉ホットサンドウィッチ」などの軽食や、新鮮なフルーツを使用した「台湾フルーツティー」も用意するなど、日台双方の特色あるメニューも取り揃えている。

一方、店舗の設計はグラフィックデザインを台湾の人気イラストレーターのMilly氏が、インテリアを台中の「オペラハウス」の設計を長年担当した建築家の佐野健太氏がそれぞれ手掛けた。入り口から入って左側をパステルグリーン、右側をパステルピンクとイメージカラーを分ける事で「日本と台湾の対比や個性を表した」という。佐野氏は「テーマである「日台交流」に対し、誠実に解答し設計した」と話した。

なお、同店オーナーの廖惠萍代表によると、プレオープンしてよりわずか2ヶ月だが、平日ですら行列ができるほど人気だという。約80%は若い世代の日本人であり、ほとんどがパステルカラーを起用した壁や、おしやかにデザインされたカップを写真に取る事を目的に来店しているという。「このようになるまで2〜3年はかかると思っていたのに信じられない」と驚いた様子で話した。また、同時に、「最初に台湾のコーヒーを日本に持ってくることに決めた時、台湾特有の浅煎りは日本人に受け入れられるか心配だった。でも、台湾のコーヒーを注文する人も徐々に増え、安心して、嬉しい」と、同店立ち上げの胸中を語ってくれた。

また、James氏は、「同店は、設計から原材料に至るまで、日台それぞれ最先端で、優れた資源の賜物である。是非このカフェの素晴らしさを実感してほしい」と話した。

さらに、珍しい店舗名の同店だが、廖代表が来日したばかりの時「どうも」はどんな時にも使用できる便利な言葉と感激した事がきっかけだという。日本語がわからない外国人旅行者が多いため、使い勝手が良く、覚えやすい、聞こえが良い「DOMO(どうも)」を名前に起用したという。

山手線に台湾ラッピング電車登場!

日本における台湾への観光誘致を目的に9月17日より2週間、JR東日本山手線に台湾の観光ラッピング電車(特別塗装電車)が運行された。日本一の利用者数を誇る山手線が台湾ムードに染まり、乗客らを秋冬の台湾旅へ誘っていた。

お目見えした車内は、今年の台湾観光イメージキャラクターを務める長澤まさみを起用した「Meet Colors 台湾」のコマーシャルを元に「グルメ」、「女子旅」、「一人旅」、「夢の台湾ナイト」、「午後の休暇は台湾へ」、「台湾癒しの旅」をテーマにPRを展開した。色彩豊かな台湾の景勝地や旅のシーンを描写し、台湾観光におけるプロモーション映像の車内上映も実施した。

また、日本人に馴染みの深い九份、ランタン、マンゴーかき氷、小籠包、お茶、101、蓮池潭に彩虹眷村、美麗島駅、日月潭に加え、山手線に乗車する事で、自分の色を見つけ、カラフル

な台湾を体験してもらう事も狙った。同電車は、台湾観光局が日本と台湾を結ぶ台湾の航空会社3社と、日本の主要旅行会社7社との協力で企画されたもの。主要な交通手段である山手線を台湾観光のメッセンジャーと位置付け、訪台旅行を誘致した。なお、台湾観光をPRするラッピング電車は昨年9、10月に山手線で運行され今年で二回目だった。



山手線に台湾ラッピング電車が登場!

プラスの力になる **年間定期購読**
毎月第1日曜日発行
台湾新聞 続けて読むから「台湾」が解る台湾のとれたて情報を毎月お届け。

お得01 **送料無料でお届け!**

お得02 **1年契約で700円お得!**
※12回発行で購読料3,500円(1部350円×12=4,200円)

～お申込みはかんたんです(住所・電話番号・お名前・契約月)～
お申込み窓口(TEL03-5917-0045 FAX03-5917-0047)まで
メールでも受付中!(info@taiwannews.jp)

★山手線新大久保駅2分 ★総武線大久保駅1分

嘉南旅行社

東京都知事登録旅行業第3-4417号(社) 全国旅行業協会正会員

台北 ¥27,000(税別)	北京 ¥30,000(税別)	上海 ¥35,000(税別)
大連 ¥32,000(税別)	韓国 ¥27,000(税別)	越南 ¥32,000(税別)
香港 ¥30,000(税別)	曼谷 ¥32,000(税別)	新加坡 ¥32,000(税別)

●代辦中國、東南亞諸國簽證 ●世界各地便宜機票、酒店及團體旅遊
●來日團體的酒店、派車、導遊 ●電腦訂位、迅速、確實

精通國、臺、日語服務親切
※銀行匯款口座
三菱東京UFJ銀行練馬駅前支店(普) 3678888(名義) 嘉南觀光(株)

營業時間: 週一～五 9:30～18:30 週六 9:30～13:00
TEL: 03-3366-3988 FAX: 03-3366-2989
地址: 〒169-0073新宿区百人町2-20-1 第二岡田屋ビル401

大鑫産業株式会社

広めよう未来につながるリサイクル社会

大鑫産業株式会社は、不用品や廃棄物のリサイクルを専門とする会社です。

非鉄スクラップ	自動車部品	OA機器	基板	CPU貴金属
---------	-------	------	----	--------

◎電子部品、パソコン関係などの在庫処分にお困りの方は、DAIKINにご相談ください。
◎生基板、トナーカートリッジを買取、リサイクルいたします。

DAIKIN
TEL. 0297-30-3308(代表) FAX. 0297-30-3309
本社: 〒306-0515茨城県坂東市沓掛464 http://daikin34.com/index.html

Information エンタメ/イベント/日台交流

台湾×金沢現代織物芸術交流展が開催

国立台湾工芸研究発展センター(以下:工芸センター)と台湾文化センター、及び石 黄文英氏の作品:尋覓時光(時の探求)川島金沢市が提携して、1年以上に渡りキュレーションした「テキスタイルアートへのいざない 台湾・金沢現代織物芸術交流展」が金沢21世紀美術館で開催される(開催期間10月6日~15日)。工芸センターは、特に織物工芸に造詣の深い台湾人アーティスト15人を招き、オリジナリティーで感情が溢れ、様々な素材を広く応用した台湾のテキスタイルアート作品を展示する。さらに、金沢市もまた金沢ゆかりの伝統工芸・現代アート・流行アートなど各分野で活躍する日本人アーティストを招いており、日台双方の計40点以上のテキスタイルアート作品が展示される予定だ。なお、同展キュレーターには、世界各地でテキスタイルアート展覧会をキュレーションし、国際的な賞を多数受賞した呉佩珊氏が努めた。入場無料、開場時間10:00~18:00(入場は17:30まで、初日の6日のみ14:00開場)。

問い合わせ↓
 (株)ケイ・シー・エス(小久保) TEL:076-262-2611



ONE ASIA ジョイント コンサートに二胡奏者李芄さん出演

伝統楽器奏者集団による「ONE ASIA ジョイント コンサート」が10月13日、東京オペラシティコンサートホールで台湾代表二胡奏者・李芄さん出演行われ、台湾代表として二胡奏者の李芄さんが出演する。李芄さんは、「今回のコンサートは海外文化交流であり、台湾の音楽や台湾を世界に伝えたい」とコメントしている。同コンサートは、「音楽には国境はないが国籍はある」をコンセプトに、2013年よりアジア各地を訪ね、各地の伝統楽器アーティストたちと向き合ってきた。互いの楽器の美しい音色や音域を、その文化や歴史とともに学びながら、各地でジョイントコンサートを開催し、仲間の輪を広げている。今年には日本の和楽器を中心に、アジア14の国と地域のアーティストと伝統楽器が一堂に会し、伝統楽器のみの「アジア史上最大規模」の演奏会が実現する(開場:18:00/開演19:00)。チケット7800円(税込、現在公式HPよりチケット発売中)。

問い合わせ→ONE ASIA Joint Concert実行委員会事務局
 TEL:03-5775-3663



台湾代表二胡奏者・李芄さん出演

タイワンダー☆&Eri Liaoと台湾先住民族ソングを歌おう!

「台湾を応援する会」と「台湾原住民族との交流会」共催イベント「タイワンダー☆&Eri Liaoと台湾先住民族ソングを歌おう!会」のシリーズ第一弾が10月15日、明治学院大学(白金キャンパス本館10F 大会議 台湾先住民族ソングを歌おう!場)で行われる。同イベントでは、タイワンダー☆と台湾先住民族のタイヤル族にルーツを持つ歌手 Eri Liao さんをゲストに迎え、台湾先住民族の歌をみんなで楽しく歌うというイベント。Eriさんのミニライブや台湾先住民族の文化や言葉についての簡単なレクチャー、さらにはタイワンダー☆との写真撮影タイムがあるなど、盛りだくさんのイベントとなっている。「堅苦しい学術発表という形ではなく、タイワンダー☆というキャラクターの魅力を通じて、ゆるく楽しく、台湾の文化・言語について知っていただきたい」(近藤さん)。入場無料(時間:第一部13:00-14:30(12:30開場)/第二部14:45~16:30)。先着65人。

問い合わせ→台湾を応援する会事務局
 メール:cheer4taiwan@gmail.com



葉名樺(ダンス)×渡辺豪(3DCG)の融合イベント

時間の表現者、台湾の新進気鋭のダンサーとして知られる葉名樺が10月7日、横浜市民ギャラリーあざみ野展示室1で、渡辺豪の個展「ディスロケーション/ dislocation」(開催期間10月7日~29日)と融合したダンスパフォーマンスを披露する。葉名樺がアジア・カルチャル・カウンシル台北(ACC、アジア諸国間における文化交流を支援する非営利財団)から2018年度個人フェロウシップ助成を受けた事と、同ギャラリー主席学芸員である天野太郎氏が葉名樺を同ギャラリーに招きたいとのタイミングがちょうど重なった事から、同展初日のオープニングに合わせ、葉名樺がパフォーマンスを行う運びとなった。当日は、プロジェクトで撮影された渡辺豪の作品3D コンピュータグラフィクス(3DCG)を背景に、葉名樺が機を利用したダンスを40分間行う予定。観覧無料で申込不要。

問い合わせ→横浜市民ギャラリーあざみ野
 TEL:045-910-5656(9:00~21:00)



葉名樺によるダンスパフォーマンス

Shawn noovy は最初全くの他人同士で、Mark 以外は楽器経験ゼロからスタートしたバンドです。結成した最初の二年間、自分たちの方向性について迷い続けてきました。日本に来てからたくさんのライブを見て、「バンドはどういうものなのか」、「どういふパフォーマンスが人に届くのか」をいろいろ学びました。そのお陰でバンドとしてのやり甲斐を強く感じ始めました。いま、念願の日本のメジャーデビューをつかみ取る事ができましたが、これはいつも応援してくれる皆さんのお陰です!一緒に頑張ってきたメンバーと諦めなかった自分にも「ありがとう」を言いたいです。勉強と初心を忘れずに、もっと大きなステージへ、もっともっとたくさん新しいことに挑戦していきます!これからも noovy をよろしくお祈りします。

Mark 最初ドラムを勉強し始めた頃、J-pop が練習曲でした。今でもその日々をよく思い出します。僕にとって「日本」も「J-pop」もとても遠い存在でした。まさか10年経った今、自分が日本でメジャーデビューして、昔憧れた日本のバンドたちと同じ国で活動をするのが信じられないです。本当に不思議です。「芸能界」という場所には昔からあまり興味は無いのですが、日本に来てからたくさんのファンが僕たちの音楽で楽しんでいる姿を見ると、ちょっとこの世界で頑張ってみようかなと思えました。これからも国や文化に関係なく、多くの人の心に届く音楽作り続けたいと思います!

Hank いまだに夢みたいです。日本に誰にも知られていなかった僕らが、ライブハウスをまわって、少しずつファンが増えて、遂に日本でメジャーデビューすることになりました。多分台湾バンドの中で初めてのチャレンジをしたのだと思います。メジャーデビューなので、より多くの、あまり台湾の音楽を聞いたことのない、日本の普通の音楽ファンに僕たちを知ってもらえたら嬉しいです。日本の方々が僕たちの音楽にどんな反応を示してくれるのか、とても楽しみです。たくさん日本のミュージシャンと一緒に仕事するのも、とてもワクワクしています。

noovy日本でメジャーデビュー!メンバーからメッセージ到着

「日本・台湾で活躍できるスター」を発掘すべく開催されたオーディションによって選ばれた、台湾人4人組ボーイズバンド「noovy」が9月26日、念願の日本メジャーデビューを果たした。オーディション後しばらくの間、活動の場に恵まれる事なく、ひたすらスタジオ練習に明け暮れる日々を送ったメンバーだったが、地道な活動に花が咲いたようだ。そんなメンバーから本誌にメッセージが届いた。

JK 初めて日本で見たバンドのスタジアムライブはとて衝撃でした。今でもそのライブのお客さんとの一体感が忘れられません。何万人というお客さんが同じ気持ちとなっていて、いつか自分もその気分を味わいたいと強く思いました。半年間、日本で活動して、やっとそのスタートラインに立てた感じですが、その目標に向かって、これからも精いっぱい頑張ります!!



観光客誘致キャンペーン「Feel Taipei台湾の旅温度を感じる」今年も実施!

台北市政府観光伝播局の簡余晏局長によると、2016年の通年ベースで訪台した189.6万人の日本人旅行者のうち約9割が台北に訪れたという。この結果を受けて同局は、昨年大人気だった観光客誘致キャンペーン「Feel Taipei台湾の旅温度を感じる」を今年も引き続き実施すると発表。東京都渋谷区 J-POP CAFE SHIBUYE で9月14日、同局主催による記者会見が行われ、キャンペーンをタイアップした台湾航空会社エバー航空と日本旅行会社エイチ・アイ・エス(H.I.S.)の協力により、その全容を発表した。

会見では、エバー航空割引航空券の紹介及びH.I.S.専用ツアーの詳細をメインにPRした。また、近年の若い日本人女性の訪台率増加に伴い、イラストレーターオガワナホさんと今年8月に台北市の観光親善大使に就任したモデルの田中里奈さんを会見に招き、それぞれの目線で台北の魅力や魅力を語るなど、台北への旅を呼び掛けた。さらにエバー航空のマスコットキャラクターであるハローキティも駆けつけ、PR



「Feel Taipei台湾の旅温度を感じる」記者会見を応援した。来賓として出席した台北駐日経済文化代表処の郭仲熙副代表は、「台北は日本よりも気温が高いが、これは台北が亜熱帯地域だからだけではない。『台湾人の情熱』である」と強調した。

一方、キャンペーンの一環として、同市が日本のコンビニエンスストア、ファミリーマートと共同開発し、5ヶ月の期間を経て商品化したアイスバー「ココライチ」が同19日より日本全国(宮崎県・鹿児島県・沖縄県を除く)で60万個の限定発売する事も発表された。

主催者の簡局長は、リピーター向けに、歴史文化とグルメが合わせて楽しめるとして龍山寺や大稲埕などの旧市街エリアを紹介。「台湾の奥深い文化に触れたり、美しい景色を見る事で、台北の旅温度を感じてほしい」と述べた。

台湾文科省、淡江大学 共同企画

気軽に楽しく学べる中国語レッスン!

すぐ使えるらくらく実用的なフレーズ!

経験豊富な台湾出身のネイティブ教師による授業!

中国語 速成会話講座 学員募集中

只今一週目 無料体験実施中!

速成会話講座 | ビジネス中国語 | 初級・中級中国語 | 子供向・親子クラス | 個人レッスン | 講師派遣

お問い合わせ
 新富中国語教室(担当:陳)
 TEL:080-4109-5488
 FAX:03-5836-6536
 Eメール:shintomi.cl@gmail.com

主催:新富中国語教室 後援:日本千葉台湾商会

*企業並び団体の要求に合わせて、オリジナルレッスンにアレンジすることも可能です。お気軽にお問い合わせください。

八王子を一望!マイキャッスル八王子暁町ガーデンヒルズ
 ~文教地区・優良環境の都市、八王子市のマンション~

中古マンション(平成10年2月建築)

・販売価格:1,680万円 住所:東京都八王子市暁町2丁目 交通:JR八王子駅 バス9分「稲荷坂下」停 徒歩3分 間取り:3LDK
 ・所在階:6階 専有面積:「壁芯」75.90㎡(22.95坪) 一棟の総戸数:53戸 建物構造:鉄骨鉄筋コンクリート造 地上9階建
 ・建築年月日:平成10年2月 土地権利:所有権 施行会社:西松建設 現況:在宅(事前予告で見学可能)
 ・管理費:月額14,400円 修繕積立金9,110円 合計23,510円 引渡日:相談 管理形態:全部委託 管理方式:日勤
 ・敷地内駐車場:空有 月額5,000円~9,000円 備考:TVモニター付オートロックシステム ガス:都市ガス 給湯:ガス給湯器 エレベータ:有

<おすすめポイント>
 ○リノベーション 平成29年7月実施済 ○トイレ:温水洗浄便座・壁・天井・床・換気扇 新規取替え ○ガス給湯器システム:新規取替え
 ○リビング・廊下・玄関・壁・天井・張替え ○和室:壁・天井・畳・襖・張替え ○浴室:給湯システム、新規取替え ○キッチン:ガスコンロ新規取替え
 ○浴室乾燥機付 ○対面式システムキッチン ○乾式2重床工法 ○クローゼット、押入れ、ゆとり収納 ○イタリア直輸入の居室ドア
 ○宅配ロッカー24時間受取り

販売仲介先
 三井不動産リアルティ株式会社 豊田センター 0120-531-317 042-686-0562
 売主:FAF不動産コンサルタント TEL:090-4748-8335



Digest News / September 2017

— 1ヶ月の出来事をダイジェストで振り返ります

Sep.1 台中市林市長、台中-青森定期チャーター便に期待

台中市の林佳龍市長は、市庁舎で青森県の青山祐治副知事と面会し、台中-青森間の定期チャーター便運航実現に強い意欲を示した。また、昨年訪日した日本人観光客約420万人に対し、訪台した日本人観光客は約190万人であると言及。台中と青森を結ぶ定期チャーター便が就航すれば、双方の人的往来が活発になるとした。さらに、相互交流の拡大と観光産業の発達

にもつながるとして、定期化を図りたいとする考えも示した。一方、面会では、観光、産業、教育など各分野における交流についての話し合いも行われた。台中市と青森県、同県平川市の3市は昨年12月、友好交流協定を締結しており、青山副知事は交流促進を図るため、訪問団を率いて台中を訪れていた。

Sep.2 アミ族のドラゴンボートチーム金メダル獲得

韓国・釜山で開催された「コリアオープン 釜山国際ドラゴンボート大会」で、台東県にある原住民アミ族の若者で結成したドラゴンボートチームが3種目で金メダルに輝いた。チームのメンバーは現在29人。台東鹿野郷巴拉雅群集出身の若者が中心で、その多くは県外の大学などに通う学生である。休日を利用して集落に戻り、練習に励んだ。船もパドルもなかったが、田んぼの横の用水路でスコ

ップをパドルの代わりにして練習を積み重ね、実際にボートでこぐ感覚とは違うものの、メンバーの息が合うようになったという。同チームのリーダー王志偉さんは、「この大会でしっかり集中し、努力によってつかんだ金メダルだ。試合前には皆に、『なぜ自分たちは韓国にいるのか』をしっかりと考えて試合に臨むようチームに伝えた」とコメントした。

Sep.6 「麻醉風暴2」記者会見

2015年に放送され、好評を得た医療ドラマ「麻醉風暴」のセカンドシーズン「麻醉風暴2」の記者会見が台北市内で行われ、キャストの黄健瑋や李國毅らが作品をPRした。新シリーズでは13話に増加したほか、中東のヨルダンでの撮影も実施するなどスケールアップ。新シリーズから出演を果たす李國毅は、ラップ歌手との二足のわらじを履く外科医に挑戦。医療専門用語に加え、複雑なラップの歌詞も覚えねばならず、「寝ても暗記して、寝なくても暗記して、ホテルで泣きそうになった」と当時の苦労を明かした。また、同作を製作した公共電視によると、同作では国民健康保険制度や救急外来の空きベッド不足、製薬会社の利益、



「麻醉風暴2」キャストによる記者会見(写真提供:自由時報)

病院の権力構造、大規模災害発生時の資源不足など現実の医療問題を浮き彫りにしているという。同作は9日に放送開始しており、初視聴率が1.2%と好評である。

Sep.6 曾清淡氏がスポーツサポーター賞受賞

「2017年スポーツサポーター賞」の表彰式が台北市内で行われ、報道の仕事に40年近く携わった曾清淡氏が受賞した。かつて「青年戦士報」に勤務し、「聯合報」などでも取材経験を持つ曾氏は、長年にわたって台湾における陸上競技記録のデータベースづくりに努めてきた。そのため、曾氏は

全国及びジュニアの記録、各競技の毎年の成績や順位などを網羅しており、これらのデータを中華民国陸上競技協会に提供、データの蓄積と更新を継続できるようにしたという。曾氏は「自分がやらなければ、他にやろうとする人はいないだろう」と思い、この困難な作業をやり遂げたと話した。

Sep.8 台中市温泉観光協会、3者間締結で誘客拡大を図る

温泉観光の国際化を推進するため、台中市温泉観光協会は、岐阜県・下呂温泉観光協会と韓国・儒城(ユソン)観光振興協議会との3者間で温泉観光交流協定書を交わした。調印式は台中市政府で行われ、林陵三副市長及び同市観光旅遊の陳盛山局長らが立ち会った。同時に、同協会主催の温泉フェスティバル「台中好湯温泉季2017」開催にあたり、林副市長による記者会見も行われた。林副市長は、アジアの温泉の「温泉ゴールドトライアングル」を作り、手を取り、国境を越えた温泉産業を盛り上げていくとしたほか、「台中には谷関、大坑



温泉など豊富な温泉天然資源があり、さらに苗栗や南3者間締結で誘客拡大を図る。『台中好湯温泉季』を開催し、最高な温泉地区として知られている。外国旅行者に台湾温泉の美しさを知ってもらいたい」と述べた。同23日には谷関温泉で浴衣パレードを行い、三朝温泉(鳥取県)の行者太鼓の演奏などが披露された。

Sep.12 新北市のバスに無料Wi-Fi登場

新北市の朱立倫市長は、市役所東側広場で記者会見を開き、市内を走る路線バス2500台で無料Wi-Fiサービスの提供を開始すると発表した(アクセスポイント識別名「New Taipei Bus WiFi」)。路線バスは新北市民が最も多く利用する公共交通機関で、1日当たりの利用者は約80万人近くに達する。時間制限は設けず、

アカウント登録の必要性や、FacebookやGoogleなどのアカウントを経由したりする必要もないとしている。広告バナーをクリックする事も要求されず、新北市内を走る路線バスに乗車するだけで、高品質で安定したインターネットサービスを利用することができる。

Sep.12 日本人男性、落石により死亡

台湾東部花蓮県の観光地太魯閣渓谷で、落石により頭を強く打って意識不明の重体となっていた日本人30代男性が、搬送先の花蓮慈濟醫院で死亡した。男性は静岡県から太魯閣渓谷を訪れており、1人でサイクリング中に落石が頭部を直撃したとの事。同院の陳培榕副院長によると、男性は搬送時には重度の昏睡状態で、頭部の骨折により前頭葉が圧迫されていたほか、脳幹出血も起こしていたという。今回落石事故が起きた地点の車道を管理する交通道は、死亡した男性に10万円の慰問金を支給するとしている。地元自転車愛好家約100人が男性を追悼しよう



自転車愛好家約100人が駆けつけた(写真提供:自由時報)と病院に集まり、駅まで遺族を乗せた自動車先導した。現場周辺は切り立った崖が多い地形で、落石による死亡事故が多発している(元=ニュー台湾ドル)。

Sep.13 niko and ... 台湾進出へ

オーストリア(本部:東京都渋谷区)が展開するライフスタイル提案型ブランド「niko and ... (ニコアンド)」の台湾進出第1号店が10月13日、台北市東区にオープンする。忠孝東路と敦化南路が交わる交差点角地のビル1階に設け、店舗面積

は158坪で、メンズ、レディース、雑貨の各ラインナップを取りそろえる。また店内には、同ブランドが展開するカフェ「ニコアンドコーヒー」も併設するほか、日本の店舗で人気のコッペパンサンドイッチ「ニコパン」も販売する計画という。

Sep.14 強冠の葉董事長に懲役22年

使い古された食用油や革製品の製造過程で出た油、排水から分離した油を加工して作られた油(黒心油)が食用油として売られていた事件で、裁判所は油を販売した強冠の葉祥董事長に懲役22年の判決を下した。台湾で起きた食品安全に関する事件の中では最も重い罪となった。食品安全衛生管理法に違反したほか、詐欺罪にも該当する事から、今回の判決となったとみられる。同事件は3年前に発覚し、食用油脂やラードは一般の人が気づかないアイスクリーム、チョコレート、パン、ケーキ類、マーガリンなどに大量に使用され、汚染の有無の実態を知らずに国民の体内に入ってしまったため、世間を騒がせた。一方、判決を受けた葉董



土下座する葉祥董事長(写真提供:自由時報)長はその後情緒不安定となり、塩酸を飲んで自殺を図ったと台湾メディアが伝えた。病院に運ばれたが命に別状はないという。

Sep.18 華航とノーダムグループ併合でメンテナンス会社設立

台湾航空会社のチャイナエアライン(以下:華航)と米国に本社を置く航空機用パーツ製造・メンテナンス会社のノーダム(NORDAM)グループは併合で、台湾に機材メンテナンス会社を設立すると発表した。これに伴い、中華航空の何煥軒董事長とノーダムグループのT.Hastings Siegfried 副会長は桃園市の鄭文燦市長が立ち会った中、台湾桃園国際空港で合併事業の条件規定書に署名した。ノーダム

グループにとっては、アジアで唯一の機材メンテナンス会社となる。設立後は、アジア地域向けに逆推力装置や複合材料のメンテナンスサービスを提供していくとしている。両社の協力は、華航自身が持つ機材のラストラトリバサのメンテナンス需要に応える事ができるほか、華航のメンテナンス工場における複合材料のメンテナンス能力も向上できる。

Sep.21 カワウソを主人公としたアニメが一般公開

金門県文化局は、金門に生息するユーラシアカワウソを主人公としたアニメーション映画「花帽阿彌」を同29日より金獅城映画館Aホールで一般公開する事を明らかにした。同映画を通して金門の文化を知ってもらい、観光産業の振興につなげたいと考えている。なお、同ホールは、アジア初の巨大スクリーンが備え付けられた「4D+」体感型の最先端シアター。同局では、台湾の監督が手掛けた米ディズニ

級のアニメーション映画を、この最先端シアターで楽しんでほしいと呼びかけている。また、同映画は3D及び4D対応で制作されており、すべてIMAXの規格に基づいているとしている。アニメーションに出てくる背景は、金門特有の景観や建築物、市場などの要素を取り入れて描かれており、現実とバーチャルの世界を行き交うような気分を味わう事ができる。

Sep.21 熊讚が台北市公式キャラクターに

今年8月に行われたユニバーシアード台北大会(開催期間8月19~30日)の大会PRキャラクター「熊讚Bravo」がこのほど同市政府の公式キャラクターに起用される事となった。熊讚は同大会が閉幕してより、求職活動に精力的に働いてきたという。同市の柯文哲市長は熊讚起用の発表イベントで、「もう仕事がないと心配しなくて良いんだよ」と熊讚に言葉かけたという。一方熊讚は、これまで「2017」の文字が入った金メダルを胸にぶら下げていたが、台北を表す「TPE」と刻印された金メダルを新たに授与されると、柯市長に抱きついて喜びを示した。同市政府観光伝播局によると、熊讚には現在、毎月100件を超える出演



熊讚が台北市公式キャラクターに起用!(写真提供:中央社)

依頼が寄せられている。今後は商標の使用許可やイベント出席に関する決まりを策定し、公益事業や動物保護などのイベントに優先的に参加させる方針だという。

Sep.22 北朝鮮との貿易全面禁止

台湾行政院の徐国勇報道官は、北朝鮮との貿易を全面的に禁止すると発表した。北朝鮮のミサイル発射や核実験を受けた各国の制裁措置に歩調を合わせる、としている。台湾は国連に加盟していないが、同15日に北朝鮮のミサイル発射について外交や安全保障担当閣僚らの報告を受け、安保理決議第2375号に準じた制裁に「地域

の安定を維持する共同行動に協力する」姿勢を表明していた。なお、総統府高官によると、制裁の一環で北朝鮮人名義の銀行口座も凍結しているという。台湾は過去の安保理決議を受け、すでに北朝鮮との貿易を一部制限しており、今年7月までの取引額が128万米ドルにとどまっている。

Sep.24 高校生がバドミントン国際大会で優勝

ベルギーのエルスタルで開催されたバドミントンの国際大会「YONEX Belgian Junior」で、世界ジュニアランキング14位である台湾南部・高雄市立高雄高級中学(高校)の陳孝承選手が、男子シングルスで優勝した。今回の優勝で、世界ジュニアランキングのベストテン入りに近づいた。陳選手は、決勝まですべてストレート勝ちを収めてきたが、決勝戦では、第1ゲーム

を落としファイナルゲームまで戦う事となった。ゲームを終えた陳選手は「もし、決勝戦でもストレート勝ちだったら、それは単に点数を積み重ねただけで、何も学ぶものがなかったと思う。今回、決勝戦で様々な問題に対して学ぶ事ができて良かった」と語ったほか、目標は世界ランキングでさらにランクアップする、と意気込んだ。

Sep.25 台湾政府、メキシコに10万米ドル寄付

メキシコの首都メキシコ市近郊で発生したマグニチュード(M)7.1の地震に際し、台湾政府はメキシコに義捐金10万米ドルを寄付するとし、外交部の劉徳立常務次長は、メキシコ商務簽證文件暨文化弁事処(Mexico)が台湾に設置する在外機関のMartin Torres 処長に義捐金を手渡した。台湾で1999年9月21日、甚大な被害をもたらした台湾大震災が発生した際、メキシコからは「もぐら隊」と呼ばれる救助隊が直ちに台湾入りして救助活動に当たり、台湾の人々を感動させた。今回の義捐金寄付は台湾政府と台湾住民による恩返しだとしている。劉常務次長は、「メキシコの住民が一日も早く日常生活を取り戻せるよう心から願っている」と伝えた。

臺灣新聞社

共同企画ツアー

もっとコアな台湾旅行
しませんか?

TAIWAN TRAVEL

■資料請求、お問い合わせ先
①藤ジャンピングツアー・台湾セクション 担当:阿部・石川
Add:〒105-0004 東京都港区新橋5-9-1 曾我ビル3F
E-mail:abe@jumping-lao.com
Tel:03-3435-1811 Fax:03-3435-1800

②株式会社 臺灣新聞社
Add:〒171-0021東京都豊島区西池袋4-19-4 E-Mail:info@taiwannews.jp
Tel:03-5917-0045 Fax:03-5917-0686

■旅行企画・実施
エアーワールド株式会社 大阪府大阪市中央区本町2-2-14-207
観光庁長官登録旅行業第961号 一般社団法人 日本旅行業協会正会員

台湾吉祥紀行

七福神ゆかりの地を訪ねる!台湾吉祥紀行5日間

- 御旅行実施日:2018年1月12日(金)~1月16日(火)
- 募集人員:15名様(添乗員が同行御案内) ■最小催行人員:8名様
- 利用航空会社:エアー航空
- 宿泊ホテル:高雄 高雄國賓ホテル 台中 全国ホテル 台北 華国ホテル
- 食事条件:朝食 4回 昼食 3回 夕食 4回(機内食は除く)
- 御旅行代金:¥124,800
- 一人部屋利用追加料金(シングル) ¥31,500

台湾お祭り紀行

世界三大民族祭り!台南・塩水ロケット(爆竹)祭りと台北4日間

- 旅行実施日:2018年2月28日(水)~3月3日(土)
- 募集人員:10名様(添乗員が同行御案内) ■利用航空会社:チャイナエアライン
- ご宿泊ホテル:台南 台南ホテル 台北 華国ホテル
- 食事条件:朝食 3回 昼食 2回 夕食 2回(機内食は除く)
- 御旅行代金:¥154,800 ■一人部屋利用追加料金(シングル)¥23,500

台湾離島紀行

歴史と文化遺産・史蹟と自然を訪ねる!金門島と台北4日間

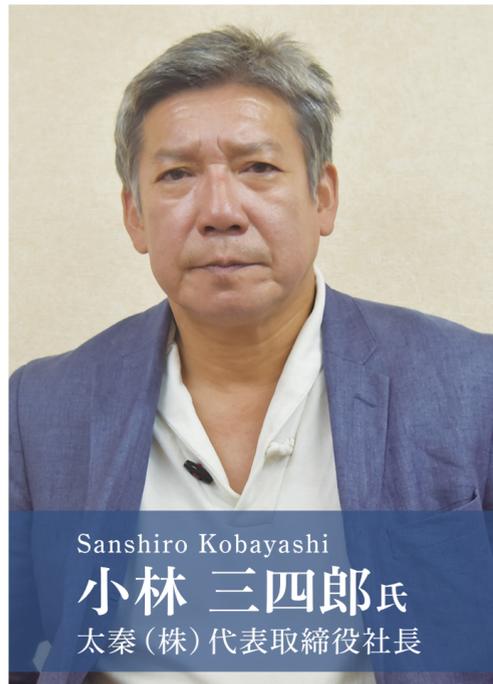
- 旅行実施日:①2017年10月21日(土)~10月24日(火) ②11月23日(木)~11月26日(日)
- 募集人員:各出発日 10名様(添乗員が同行御案内) ■最小催行人員:6名様
- 利用航空会社:チャイナエアライン
- ご宿泊ホテル<予定>:高雄 高雄國賓ホテル、金門島 滄江ホテル 台北 華国ホテル
- 食事条件:朝食 3回 昼食 2回 夕食 2回(機内食は除く)
- 御旅行代金:10月21日御出発 ¥158,000 11月23日御出発 ¥161,000
- 一人部屋利用追加料金(シングル) ¥25,500



台湾映画を配給する「太秦」社長に聞いてみた

クエスチョンを追い求めて

現在日本で上映されるほとんどの台湾映画は、映画配給会社太秦が配給を行っていると言っても過言ではない。太秦が配給してくれるおかげで、日本の映画館で台湾映画を楽しむ事ができるようになってきた。そして、最近では以前にも増し、さまざまなジャンルの台湾映画を配給しているのを見受けられる。何故そんなにも台湾映画にこだわるのか。きっかけは何だったのか。元俳優でもある太秦の小林三四郎社長にその胸中を聞いてみた。



Sanshiro Kobayashi
小林 三四郎氏
太秦(株)代表取締役社長

『日本は台湾を統治していたのに、台湾人は何故親日なのか?日本と台湾の空気が似ているのは何故だろう?』クエスチョンを追い求めていたら、台湾映画の配給に行き着いていた(小林社長)。

台湾映画を配給するきっかけとして、湾生(1895~1945年に台湾で生まれ台湾で育った日本人)を元にしたドキュメンタリー映画「台湾人生」や「台湾萬歳」で知られる酒井充子監督との出会いが一番大きかったと話した小林社長。酒井監督と出会い、台湾に関わる映画を初めて観た時初めて、「台湾」という存在や1945年に終戦してより台湾から約50万人が日本に引き上げた事、台湾は一色ではなく、本省人、外省人、原住民とさまざまな人種が合わさって「台湾」だという事を認識したという。さらに、台湾の歴史を知っていくうちに、日本に統治されていた時代、中国国民党の支配など、様々な歴史の流れに翻弄されてきたが、それでも台湾人は強かであり、逞しく、そんな台湾人に対し単純に興味を湧いたという。

小林社長が、初めて台湾に関わる映画を配給したのがこの「台湾人生」だった。上映開始日には、真夏のなか大勢のお客さんが外に並んでおり、さらにほとんどがお年寄り、なかには杖を突きながら並んでいる老夫婦も目の当たりにし、「台湾に対し、熱烈に思ってくれる人がいるんだ!」と感激したそうだ。それよりは、台湾映画「セデッ

ク・バレ」や「海の彼方」など、日台の歴史もいや、湾生に関わるドキュメンタリーの配給を行ってきたという。小林社長は、「日本人が歴史上何をしてきたのか、目をつぶらず知るべきである。映画を通して若い人に考える機会を与えられたら」と話した。

なお、日台関係については、「台湾が、統治時代はある意味敵ともいえる日本と、現在のような友好関係になれたのは、当時の台湾人が頑張ったから。それは、現状を受け入れるための度量の大ききさだったり、生きていくための強かさや素直さもあり、尊敬しなければならぬところ」と話した。また、台東県の成功鎮に行くと、日本人のように刺身を食ったり、船の上では地下足袋を着用している姿が現在でも見受けられるという。

これは日本統治時代の台湾人が美味しいと思ったり、生きていく上で必要だと感じたものが今の世代に受け継がれてきたものである。「これこそが本当の交流だ(小林社長)。

今後の太秦の展開について

小林社長は、「集客に苦労するかもしれないが、誰かが歴史や紛争の映画を撮る限り、我々も取り扱って行きたい」と今後の台湾映画配給に意欲を示した。また、台湾映画「百日告别」のイベントとして、映画のシーンで登場した場所を巡るツアーを実施した企画があったが、今後もそのようなイベントを実施していきたいとした。一方、現在では、酒井監督の新作「台湾萬歳」のパンフレットまた

は映画チケットを持って成功鎮を訪れると、成功鎮にある全ての観光地で使用できる割引のキャンペーンを行っているとの事。

さらに、現在日台合作として製作中の田中麗奈主演映画「おもてなし」について、日々打ち合わせに励んでいるそうだ。

小林社長は今後も台湾の映画を配給していく事に対し、「まずは映画を楽しんでもらう事。そして、映画の奥底に流れているものが何なのか、興味を持ってもらえたら嬉しい」と話している。

小林社長の台湾人への興味と熱い想いがあったからこそ、現在私達は多くの台湾映画を日本で観る事ができている。台湾映画を通じて日台関係を構築し続けられるよう、本紙も期待している。

太秦最新の配給映画「星空」

台湾で2011年に公開され、国民的反響を得た「星空」が10月28日より東京・新宿 K's cinema ほかに全国で順次公開する。

台湾の国民的人気絵本作家ジミー・リャオのベストセラー「星空」を、「九月に降る風」、「百日告别」のトム・リン監督が映像化した本作は、2012年の大阪アジア映画祭の特別招待作品として上映され大好評を博し、一般公開が熱望されていた。そしてこの度、遂に5年の沈黙を破って日本公開となった。

「徐々に胸キュンする映画だ!5年前より公開を望んでいる日本人が大勢いたので、今回配給に踏み切りました(小林社長)。

映画概要

彼女は素敵な美術品に囲まれ暮らしていた。だけど、美術商の両親は出張がちで離婚も秒読み。優れた彫刻家のお爺ちゃんも他界し、遂に居場所がなくなった。そんな時、スケッチブックを抱え街を彷徨う不思議な転校生に出逢った。子供と大人の世界の真ん中、心に傷を負った二人は旅に出る。あの寂しくて眩しい星空を見るために。



星空 ©HUAYI BROTHERS MEDIA CORPORATION TOMSON INTERNATIONAL ENTERTAINMENT DISTRIBUTION LIMITED FRANKLIN CULTURAL CREATIVITY CAPITAL CO., LTD ATOM CINEMA CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED

読者プレゼント企画

台湾新聞をご覧の皆様の中から抽選で3組6名様に映画「星空」の全国共通鑑賞券をプレゼント致します!応募方法は、ハガキに応募券の切り抜きを貼り付け、お名前、ご住所、お電話番号及び台湾新聞へのご意見ご感想を明記のうえ、台湾新聞編集部までお送りください。当選のご連絡は発送をもって代えさせていただきます(10月中に発送予定)。

締切り:10月20日(消印有効)
株式会社台湾新聞社編集部 〒171-0021 東京都豊島区西池袋4-19-4 / tel:03-5917-0045



「52Hzのラヴソング」日本全国ロードショー決定記念! 映画初主演の小玉と小球にQ&A

台湾バンド宇宙人のボーカル&キーボード担当の「小玉」と棉花糖のボーカルを務め、活動休止後はソロ活動している「小球」はこのほど、日本で公開が決定した「52Hzのラヴソング(52Hz, I love you)」の初主演に挑戦した。若手俳優となった二人にインタビュー開始!

本紙:日本で公開決定おめでとうございます!今のお気持ちは?

小玉:映画に出演できた事にもびっくりなのに、台湾以外で公開されるなんてスパーバ〜びっくり!4人の顔が日本のスクリーンに映し出されると思うと楽しみです。このような機会を与えてくれた監督には本当に感謝です。

小球:日本で公開ももちろん嬉しいけど、何より映画に出演したおかげで、音楽上で付き合えなかった方たちと一緒に共演できて本当に嬉しく思います。また、今は台湾でそれほどプロモーションがないのであまり一緒にいる機会がなかったけど、今回日本公開決定という事で再び4人で集まる事ができて、本当に嬉しい。私たちは兄弟みたいに仲良しだから。

本紙:小玉さんは現在日本でも好意的に活動しているが、

小玉:そうですね。日本でライブを行ったりアルバムも出させて頂いております。そのおかげで日本語も覚えてきましたよ。居酒屋で“生くださーい!”

本紙:最初に自分の役を聞いてどうだったか。

小玉:僕は絶対スミンの役が向いていると思った!スミンが役で歌う曲は楽天的で、僕も実際楽天的な性格だからね。僕が演じる役はどちらかというと孤独で、しかも叶わぬ恋をしている主人公なんですけど、高校の時の失恋した事を思い出しながら演技しました。当時はショックが大きくて自分の机に伏せてしばらく動けなかったんだよね(笑)。

小球:最初カメラテストに行った時は、歌うだけで演技はないと思っていて。でも、いきなり監督が私に向かって「あなたは花屋役ね」って。でも、私は花屋が嫌だったから「なんで私はパン屋じゃないの?」って聞いたら、「あなたは花屋で決定だから」と。それ以降、花屋に通い基本的な動作の訓練だったり花についての勉強や宿題もやりました。

本紙:大変だった辛い事はあったか。

小玉:普段僕がやっている音楽スタイルと、映画の中の音楽は全然路線が違うから戸惑う部分もあった。しかも初めての映画出演で、歌を歌いながら演技しなければならなかったもので、全てにおいてチャレンジでした。

小球:私の歌のスタイルは、低音ベースですが、映画の中ではかなり高音で歌う事を要求されていたので、音域の調節が一番大変だった。監督や音楽の先生に何度もダメ出しされて、正直辛かったです。

本紙:辛い事を乗り越えた後、映画を見てどうだったか。

小球:最初見た瞬間は、「え、顔大きすぎ、ダイエットしないと!」って(笑)。でも映画を見ていくうちに、映画のために色々訓練した事が回想され、自分は幸せだなんて思った。だって台湾にはたくさんの歌手がいるのに、誰でもこのチャンスがある訳じゃないもんね。あとは、「あれ、私こういう表情するんだ」と今まで知らない自分を発見した良い機会にもなりました。

本紙:心に残ったシーンは?

小玉&小球:オープニング! 小球:最初に滑り台から落ちるシーンがあるんだけど、あれ全部石で出来ているの。尾椎骨を石の角にぶつけた時には痛くて痛

くて話もできないくらいだった。

小玉:僕は階段の手すりの上を滑り落ちるんだけど、監督が滑りが戻らない!と言ってワックスをかけ始めて、そのおかげで滑りすぎて何度も転倒しそうになった。

小球:大変だったけど、どうしても監督の要求に応えなかったから、これが一番痛くて一番心に残ったシーン!

本紙:二人のバレンタインのエピソードについて。

小球:私は好きな人のために何でもしちゃうタイプ。以前内緒で彼の部屋に彼の写真を壁全部埋め尽くすほど貼った時、彼が帰ってきて「俺の許可なく部屋を勝手に替えるな」って怒られちゃいました。

小玉:僕はロマンチックなタイプじゃない。特別に何かやる訳でもなく、日常と同じように映画デートしたりケーキを買って公園で食べたり。

本紙:素敵じゃないですか!

小玉:いや、女性は、ろうそく並べてほしいとかお花を用意してほしいとか要求がたくさんあるでしょ?まあ僕の場合は性格がちよっと悪いかも。女の子が何して欲しいのかかわって いるけど、絶対やっとなげない(笑)。



小玉

小球

「喜」映画 “Pick Up”!

台湾新聞社スタッフおすすめ! 現在話題の台湾映画をご紹介します

紅衣小女孩2

Taiwan Movie



紅衣小女孩2(写真提供:自由時報)

現在台湾で最も注目されているのが、楊丞琳(レイニー・ヤン)主演のホラー映画「紅衣小女孩(赤い服の女の子)2」。この映画は2015年に上映された興行収入8500万円のヒットを記録した「紅衣小女孩」の続編なのですが、公開してよりわずか17日で1作目の興行収入を上回り、現在では1億円を突破するなど、前代未聞の人氣ぶりみられています。

台湾では1990年代後半、台中市の大坑風景区を行楽に訪れた一家が撮影した映像の中に、見知らぬ赤い服の女の子が映り込み、その後、参加者の一人が死を遂げたという怪奇事件が発生。映像は心霊番組で取り上げられ、その「赤い服の女の子」は台湾全体を騒がせました。そしてこの映画はその実際に起きた奇妙事件を題材として作られたそうです。

1作目では、赤い服の女の子の呪いにより、何人もが失踪するという奇妙な現象が

続き、主演を務めた許瑋甯(ティファニー・シュー)のカップルらも、この呪いに巻き込まれてしまいます。そして本作では、予期せぬ妊娠をした高校生のお母さんが赤い服の女の子に連れられ失踪し、母親の李淑芬(楊丞琳)が娘を探さず、赤い服の女の子の過去が解き明かされていくというストーリー。

1作目よりも怖さが倍以上に感じられ、ホラーの部分がか細かく描写されており、サウンドやホラーシーンのタイミングにおいても、本作の程偉豪監督は、人が怖がるポイントをしっかり抑えています。

もちろん怖さは最上級なのですが、ホラーだけではないのがこの本作!母親が娘を探さず、何にも恐れない勇敢な行動が描かれた家族愛だったり、赤い服の女の子に対する母親の愛情だったり、感動ストーリーでもありました。

楊丞琳は台湾メディアの取材に対し、「演技を終えたあとは、何キロも走ったかのように疲れ、のどもつぶれました。素晴らしい映画だけど、今妊娠中のママにはおすすめしないな」とコメントしています。

さらに、許瑋甯の迫真ある演技力も話題になっています。1作目で失踪を遂げたものの、実は生きていた許瑋甯。本作でも登場しているのですが、眉毛を剃り落とし、昆虫(作り物)をむさぼり食べるシーンにも注目です!

もし、近々台湾に行く予定がありましたら、台湾ホラー映画を体験するのも良いかも知れません! (元=ニュー台湾ドル)

作品介绍

舞台はバレンタインデーの台北。恋人のいないアラサー男女、長年交際するも気持ちにすれ違いが生じているカップル、伴侶を求める中年男女、合同結婚式に参加しようとするレズビアンカップルと様々。そんな8人の物語がバレンタインデーに交錯していく。恋愛物語のミュージカル映画である本作は、17曲のオリジナル音楽とともにストーリーが描かれるため、言葉が分からなくても楽しめる。

52Hzのラヴソングは12月16日公開!



©2017 52Hz Production ALL RIGHTS RESERVED.

台湾人(百人百色) 哀悼・蘇澳小の台湾人——游源誠さん

文：林雅行(映画監督)

湾生といわれる人たちは、祖父母、父母の世代が台湾に渡り、台湾で生を受けた。官吏、実業家、商人の子供だったので比較的恵まれた家庭であった。日本人が通う小学校にはごく一部台湾人も通っていた。蘇澳の冷泉の開拓者の竹中信景の孫娘の竹中信子さんは、昭和の始め蘇澳小学校に通っていた。同級生の台湾人は鬼籍に入ったり連絡がとれずじまいになっていたが、1人だけ交流があった男性がいた。彼は竹中さんの2つ年上だった。

蘇澳の裕福な家庭で育った游源誠さんである。父が蘇澳の漁界の幹部であったからだ。当時は台湾人が通う公学校では日本語が教えられたが小学校ではもちろん日本語。游さんの家は日常会話も日本語を使う「国語家庭の家」として模範的な台湾人一家だった。

昨年7月、蘇澳の駅前広場ではステージを設けまわりに露店が立ち並び台湾ビールとバーベキューが参加者の腹を満たした盛大な冷泉祭(冷泉祭り)が開かれた。私は取材でその場にいた。竹中信子さんも一緒だった。夜、游源誠さんがホテルに竹中さんを訪ねてきた。

游さんはいう。「僕なんか小学校の時、1年生は18人だけでその中に台湾人が僕ともう1人だけ。普通の人間は入れないんだよ。環境が特殊で僕の父は官吏だった。郡役所の書記だった。小さい頃は僕は官舎に住んでいた」。

游さんは90歳をむかえていた。竹中さんとお互いに元気に会えたことを確認しあったあ

と游さんは息子と孫の話をした。「僕の孫たちも元気で活躍しているよ。台湾大学の医学部に入っている」。游さんの息子も医者である。游さん本人も戦後は土木建築士として充実した人生を送った。

小学校時代のお互いのことはあまり覚えていない。学年が違えば男の子と女の子が遊ぶ習慣はなかったからだ。游さんは竹中さんの2つ上の姉と同級生だった。同じクラスである。

竹中さんの姉、牧和子さんは現在、福岡県小倉に住んでいる。

和子さんを訪ねた。游さんについて尋ねると「クラスにいたってだけで、ちょっとその当時は意識してどうってことはないです。」「小学校でも男の子と女の子が話さっていいことはちょっとなかったですもんね。名前を忘れましたけど男子中学生に手紙をだした女の子がいて噂になって問題になって随分非難されたことがあったんですよ。とんでもないということで。一緒に歩くとかそんなこと絶対ダメですもんね。女子は女子。男子は男子という感じでしたから」。

妹、竹中信子さんは東京で蘇澳出身者を集めて蘇澳会(1983年11月)を作り足しげく蘇澳を訪問していた時に游さんと知り合い(再会?) 游さんも日本に来ることがあった。そこで牧和子さんと再会した。

「そこでよく話さうになったんです。游さんはお土産に蘇澳羊羹を持ってきてくれたり」と笑顔をかべた。(実は偶然にも私は牧さんへの土産に蘇澳羊羹を持っていきました。日本時代から続く鳳鳴羊羹です)。



游源誠さん

さて話は冷泉ホテルでの游さんに戻る。日本時代に生まれた游さんは日本人の学校に入り、家は「国語家庭」だった。「だから僕は生まれてから台湾語を離せないんだよ。15歳になって初めて台湾語を習ったんだよ」。台湾生まれの日本人竹中さんも日本人社会で育つたため台湾語が話せない。日本統治時代とは台湾の日本化であった。お話を聞いて半年すぎた今年2月、游さんは逝去された。7月に竹中さんと一緒に游さん宅を訪れ遺影に手を合わせた。

時代を生きて来た方々を取材する私にとってご高齢の相手が亡くなるのは悲しい。作品ができる前に亡くなるのは言葉がでない。編集作業で画面の中にその方が出てくると一瞬思考が停止してしまう。作品を家族の方々に見て頂き、哀悼の意を改めて示したい。

てくてく台湾旅(22) 旅行者はあまり知らない台湾の病院の日常

松田義人(deco/編集者・ライター)

耳鼻科と救急病院の体験

これだけ何度も台湾に行っていると、滞り期間中いつでも体調が万全だったとは言えず、ときには台湾の病院にお世話になる事もありました。これを読んでくださっている台湾人の方なら、「台湾の病院って言ったって、別に日本と変わらないよ」と言うかもしれませんが、しかし、日本人旅行者にとっては、どれだけ親切であらゆる面で台湾が優れた国だと言っても、やはり外国で病院にお世話になるのはちょっと不安なものです。今回は自分の台湾での病院巡り(?)のエピソードを紹介したいと思います。

台湾で一番最初に病院にお世話になったのは台東の耳鼻科でした。台東のとても安い旅館に一人で宿泊していたところ、夜中寝ているところに耳元に一匹の蠅が何度も何度もブンとやって来ます。払っても払っても、僕の耳元に近付こうとして離れません。その蠅くん、見慣れない日本人の耳にどうも興味があったみたいで、何度も目のブーンの後、そのまま僕の耳の穴の中にスーッと入ってしまいました。

ちょっと信じられないですが、これは大変。一晩、耳の中でバタバタと動く蠅と格闘しながら(これは本当に気持ち悪い体験でした)、ようやく朝を迎え、旅館のおばあちゃんに筆談で話をし、そのまま耳鼻科へと連れていかれてもらったというものです。すぐにお医者さんに蠅を取り出してもらい、なんと費用はおばあちゃんが全部払ってくれました。おばあちゃんは「すみません、うちの旅館の蠅のせい……」というようなことを言っていました。これは事故なので、別におばあちゃんが悪いわけではないです。でも、おばあちゃんは一方向に受け取ってくれる気配がないので、そのままお礼を言い失礼しました。

温計を買って計ってみると、なんと39度もの熱。こりゃダメだと、そのまま旅行保険のサポートセンターに連絡すると、すぐに近くの病院を予約してくれ、そのままタクシーで行ってくれた事。

フラフラしながら、指定の病院に行っただけですが、まず面食らったのが、台湾の病院は、待合室だろうと、診察室だろうと、どこも皆さん大声で会話されており、病院特有のシーンとした感じがなかった事。むしろ賑やかで、体調の悪さもフツ飛んでしまうような感じさえありました。体調は依然良くないものの、その光景がなんだか面白くなってきて、調子に乗って病院内の写真を撮っていたら「ダメ!」と叱られてしまいました。そりゃそうです、すみません。やっぱり病院ですからね。結局、このときは注射を一発打ってもらい、そのまま熱を下げる事が出来、夕飯はまたいつもの夜市で過ごす事が出来ました。

虫歯によって、移動先で歯医者さんをハシゴする

病院の話はまだあった、今度は歯医者さん。前に出した本の取材で台南にいたとき、突然猛烈に奥歯が痛くなり、どうにもこうにも動けないので、駅周辺の歯医者さんを何軒か巡りました。

1軒目の歯医者さんで診てもらおうと、僕の痛む奥歯は、どうも虫歯でボロボロになっていたので、いきなり「抜く!」と言うのです。「抜く!?!いつ抜くんですか?」と聞くと「抜く!今すぐ抜く!」と言います。さすがに怖いのでこれは丁寧に断わりして、今度は別の歯医者さんに行く事に。ここでは日本語を少し話せるお医者さんがいましたが、やはり結果は「抜く!」でした。「抜くのはイヤで薬でなんとかならないですか」と聞くと、そのお医者さんは「まあしょうがない」という感じで薬を処方してくれました。

しかし、この薬がまた全然利かない!次の移動先の高雄、台北でもあまりの痛さで、また別の歯医者さんにかかり、同じやり取りを繰り返して、何軒も歯医者さんをハシゴしながら薬で痛みをごまかし日本へと帰ってきた事もありました。

しかし、病院にかかるときは辛かったり、不安だったりのものですが、台湾の病院は僕が行ったところは全て衛生的で、特にホスピタリティに溢れたところが多かった事は確かです。

旅行中、健康を保つに越した事はないですが、しかし万一台湾で病院にかかる事になっても、台湾であれば、さほど心配なくかかる事が出来ると思います。ただ、虫歯だけはその場で抜く事を熱心に勧められるので、ここだけは覚悟が必要かもしれません。



外観がかわいい台南の歯医者さん

記者筆記 / 記事には書けない取材の裏側

文/バクチャー

台湾産コーヒーを追い求めて

最近「台湾で栽培されるコーヒー豆が美味しい」という話をよく耳にします。しかし、栽培できる地域が「阿里山」や「南投」などと地域が限られ、生産量も少なく、日本ではあまり知られていないようですね。台湾でも飲める所が限られてくるそうです。

私も台湾産コーヒーに興味があったので先日、台湾のカフェに行き台湾産コーヒーがあるか聞いてみたのですが、私が聞いた所は一軒も取り扱っている所がなく、断念して帰国しました。

でも、まさか日本で飲めるとは思いませんでした。お気づきでしょうか、DOMO CAFEです(P3参照)。オープン日に、プレス試食会があり、私も参加してきただけですが、このカフェで提供する Fika Fika Cafe のコーヒーは、外国産の生豆を輸入し、Fika Fika Cafe の工場焙煎した豆を使用しています(もちろんこちらも美味しかったです!)。しかし私はどうしても気になったので、Fika Fika Cafe のオーナー・Jamesさんにダメ元でこっそり聞いてしまいました。「台湾産のコーヒーありますか?」と。意外にも「あるよ」との返事が!そう言ってくれたのは、「台湾南投県百勝村」で栽培されたコーヒー。試飲もさせて頂きました。浅煎りですっきりとした味わい、ほんの

りフルーティーの香りがし、初めて飲む台湾産コーヒーに感激しました。しかし、生産量が少ないという事から DOMO CAFE では不定期に入る幻のコーヒーのようなので、もし行く機会がありましたら、店員さんに聞いてみるのが一番良いかもしれません。

なお、試飲したコーヒーは南投県産だったのですが、Jamesさんによると、実は南投県は豆作りに適していない地域らしいのです。コーヒー豆は一般的に標高1000m以上で栽培されるのが基本ですが、南投県は標高400m~600mとかなり低く、ここでコーヒー豆の栽培ができています。ありえない!という事。台湾人が研究を重ね問題を克服し、コーヒー豆の栽培に成功したそうです。さらに、ここ5年間でコーヒーの味の質が急激に上がったみたいで、Jamesさんによると、牛乳を肥料にしているのが秘訣だそうです!



南投県のコーヒー豆

台湾原住民族の歴史

台湾原住民族オーラル・ヒストリー

1960年代、戒厳令下の台湾—国際文通での交際の末に台湾原住民族・北部タイヤル族の男性に嫁いだ日本人女性もいた。

本書では、当時珍しい国際結婚という大事業の決断力、勇敢さはどうして生まれたのか、結婚した台湾はどのような政治状況にあったのかなどの疑問から、北部タイヤル族「和夫」さんと日本人妻「緑」さんの直接の語りにより、当時の史料には現れにくい当時の台湾の実装を浮き彫りにする。

北部タイヤル族には元来文字がなかった。口承や伝承が重要な意味を持ち、それによって各種の規範、伝統、種族史などが伝えられてきた。その結果、タイヤル族側からの史料がほとんどないという事実に突き当たってしまった。筆者は少ない史料を重視しながらも、同時にインタビューを組み合わせて、それを史料的に可能なものは地道に検証するなどし、台湾北部タイヤル族の実態、本質

解明に挑戦した。

本書は2部構成となっており、第1部は和夫さんと緑さん夫妻へのインタビューから、結婚を中心に当時の暮らしや、それぞれの個人誌を記録し、第2部では、和夫さんの親族らへの聞き取りで「白色テロ(中国国民党政権による弾圧)」で言われなき弾圧を受けた当事者の声や、日本軍政下での高砂義勇隊の実体験などを記録している。読み手が分かりやすく理解できるように、関連写真も多く掲載されている。本書はまさに、台湾の角版山を中心とするタイヤル族のオーラルストーリーである。

なお、本書は西日本新聞の故・中川博之台北支局長も絶賛した、歴史の荒波に翻弄されながらも自らの尊厳を守る闘いを行ってきた北部タイヤル族に焦点を当て、台湾史研究の空白部分を埋める労作「台湾北部タイヤル族から見た近現代史」の姉妹本であり、合わせて読むのも望ましい。



著：菊池一隆
刊：集広舎
本体価格：2500円(税抜)
判型：四六判
頁：290ページ
発売日：2017/9/10

台湾新聞246号 読者プレゼント 応募券

台湾新聞をご覧の皆様の中から抽選で2名様に本書「台湾原住民族オーラル・ヒストリー」をプレゼント致します!応募方法は、ハガキに応募券の切り抜きを貼り付け、お名前、ご住所、お電話番号及び台湾新聞へのご意見感想を明記のうえ、台湾新聞編集部までお送りください。当選のご連絡は発送をもって代えさせていただきます(10月中に発送予定)。
締切り：10月15日(消印有効)
株式会社台湾新聞社編集部
〒171-0021 東京都豊島区西池袋4-19-4 / tel:03-5917-0045

Photo de TAIWAN 第十回

台湾在住20年写真家 熊谷俊之

草嶺古道 宜蘭

日本より少し遅く訪れる台湾の秋ですが、この季節は草嶺古道のすずかたでもきれいです(残念ながら私が歩いた時は時期がまだ早かったです)。山の上を縦走するこの古道はともに見晴らしがよく、天気の良い日は文字通り亀の形をした亀山島も形よく見ることが出来ます。

撮影日時：2013年10月



※本年より新たに写真で台湾を伝えるコーナー「Photo de TAIWAN」が始まりました。台湾在住20年の日本人写真家・熊谷さんの写真を通じて、まだ知らない台湾を発見してみてください!

台湾語で もっと 臺灣

台湾では中国語の他に、台湾語も広く使用されています。台湾特有の言葉を覚えて台湾への理解を深めましょう!

～お仕事編～

台湾語：カンクイ	台湾語：シヨンバン
日本語：仕事	日本語：出勤
中国語：ゴンズオ(工作)	中国語：シャンバン(上班)
台湾語：ハーバン	台湾語：シンスイ
日本語：退勤	日本語：給料
中国語：シャーバン(下班)	中国語：シンシュイ(薪水)

※台湾語は地域により様々な言い回しがあります。同コーナーでは一般的によく使われる台湾語をカタカナで紹介しております。



Meet Colors! 台湾 悠久のレッド

台湾の“めでたい”レッドグッズ

筊杯

筊杯(ポアボウ)は台湾の廟には必ずある占いに使う半月状の道具です。2つで1セット、表と裏の出方で占います。



紅龜粿

紅龜粿(アングクエ)は台湾でお正月やおめでたいときに食べる、もち米を蒸したおまんじゅうです。文字の通り、亀の甲羅の形に型抜きされた赤いあずきまんじゅうです。



紅包袋

台湾のご祝儀袋は全部赤!紅包(ホンパオ)と言って、お年玉などもこの袋に入られます。



雙囍杯

結婚の時など、カップルを祝福する意味の込められたコップ、雙囍杯(シュアンシーベイ)。もち手が喜の字になっており、2つ重なることで“ダブルハピネス”となり縁起が良いと知られています。



カラフルな台湾を探しに行こう!!

台中 彩虹眷村

眷村とは、第二次世界大戦後に中国から渡ってきた軍人とその家族が暮らした集合住宅のこと。現代では住居として住む人も減り、取り壊しが決まっていた眷村の家屋にカラフルでポップな絵を描いて人気観光地に生まれ変わったのが台中の彩虹眷村!壁一面に色鮮やかな絵が描かれ、今ではフォトジェニックスポットとして台湾人にも親しまれています。運が良ければ、この絵を今でも1人で描き続ける“彩虹爺爺(虹色おじいちゃん)”にも会えますよ!



アクセス:

- ①台湾鉄道台中駅から徒歩約10分-15分の台中公園(三民路)から26番系統バスか、台中公園(双十路)から56番系統バスで彩虹眷村下車。
- ②高速鉄道台中駅617系統バスで彩虹眷村バス停下車。

南投 文武廟

台湾本島中央部に位置する台湾最大の淡水湖である日月潭を見下ろすように建つ文武廟。1975年に再建された中国北朝宮殿式の建築で、廟としては台湾で最大級のものといわれているそう。前殿、中殿、後殿の三殿様式になっており、前殿は文廟で文の神である孔子が、中殿は武廟で武の神である岳飛や関羽が祀られています。黄色の屋根に赤い柱が際立ちダイナミック。シンボルのように大きな獅子の像や、本殿前に彫られた美しい龍の石彫刻も見所の1つ。



アクセス:

- ①高速鉄道で台中駅下車、日月潭行きの南投客運バスに乗り換え、日月潭バス停下車。
- ②台北駅から日月潭行きの国光客運バスで日月潭バス停下車。
- ③台湾鉄道で台中駅下車、日月潭行きの仁友客運バスに乗り換え、日月潭バス停下車。

新北 九份



今や知らない人はいないのでは?台湾ナンバーワン観光地の九份には、日が沈み出した午後16時頃に行くのがオススメ!暗くなると赤提灯の灯りがとまり、あたりは幻想的な雰囲気になります。また、実は九份には宿泊施設もあります!台湾リピーター旅行者の方は、自分好みの旅館を探して、ゆっくり九份を楽しんでみるのもオススメです。

アクセス:

- ①台北駅から台湾鉄道で瑞芳駅へ。金瓜石行きバスに乗り、九份で下車。
- ②台北MRT忠孝復興駅から基隆客運の金瓜石行きに乗り、九份で下車。

高雄 打狗英国領事館

高雄の西子湾を一望するならここ、打狗英国領事館。1865年、英国人によって建てられ、台湾初の洋館としても有名です。日本統治時代には高雄海洋観測所となり、1987年に古跡に指定され、修復工事を経て高雄史跡博物館に姿を変えました。現在では、デートにぴったりのロマンチックなカフェも出来て、写真スポットとしても大人気です。また、本場イギリスのアフタヌーンティーも出来るので女子会にもぴったりの場所です。



アクセス:

- ①高速鉄道で左営駅または台湾鉄道で高雄駅下車、MRTに乗り換え、西子湾駅下車。
- ②高速鉄道で左営駅または台湾鉄道で高雄駅下車、市バスの99番、橋1A番に乗り換え、雄鎮北門バス停下車。



コバルトブルーの海、美しい砂浜、果てしなく続く青空という自然の景色に恵まれた澎湖は、台湾一のリゾート島。スキューバーダイビングやクルージングなど、様々なマリンスポーツも楽しめます。夏になると台湾人たちがこぞって訪れ、パカンスを楽しむ場所でもあり、最近では海外からも注目されています。澎湖は、2014年に「世界で最も美しい湾」クラブの一員として正式に認められており、2018年には、「世界で最も美しい湾クラブ」の年次総会も行われる予定です。

澎湖へのアクセス:

- ①台北、台中、台南、高雄など各地の飛行場から飛行機で「馬公空港」へ。
- ②高雄の埠頭から馬公行きの船「台華輪」に乗船。

スポーツの秋は澎湖に行こう!



澎湖では今年9月21日から11月19日にかけて、初めてスポーツツーリズムをテーマにした一連のイベント「澎湖でスポーツの秋を満喫」を実施し、「全国ビーチゲートボール大会」(10月12-14日)、「2017澎湖冬季水泳大会」(10月29日)、「菊島澎湖マラソン」(11月19日)などが行われる予定です。スポーツを楽しみに澎湖へ!!



易家サボテンアイス

澎湖で有名なのがこの赤紫のアイス!実は「仙人掌(サボテン)」のアイスなのです。澎湖の人気撮影観光スポット「澎湖跨海大橋」のすぐ近くのお店・易家で食べる事が出来ます。甘酸っぱくて濃厚な風味は、運動後に食べたくなる事間違いなし!



Taiwan 台湾観光局

THE HEART OF ASIA



m.taiwan.net.tw

go-taiwan.net



台湾観光情報やイベント情報配信中!

東京事務所 〒105-0003 東京都港区西新橋1-5-8 川手ビル3階 TEL.03-3501-3591 FAX.03-3501-3586
 台湾観光協会 大阪事務所 〒530-0047 大阪市北区西天満4-14-3 リゾートトラスト御堂筋ビル6階 TEL.06-6316-7491 FAX.06-6316-7398
 中部連絡所 〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3-19-14 林敬ビル4階 TEL.052-684-8188 FAX.052-684-8189